

## 行政報告の主な内容 (6課11項目)

(1)総務課	災害被害状況について
	基地対策・自衛隊関係について
	日米共同実動訓練について
(2)企画商工観光班	イベントの実施状況について
	企業訪問について
(3)町民生活課	津市との交流について
(4)保健福祉課	特定健診等の実施状況について
	介護保険施設(GHほーぷ)の指定について
(5)農業振興課	農作物の生育状況について
(6)教育振興課	児童生徒の部活動等における活躍状況について
(7)総務課	建設工事の発注状況について

# 行政報告

(平成30年9月定例町議会)

議員各位におかれましては、公私共に何かとご多用のところ、第3回定例町議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

さて、6月28日から7月8日にかけて西日本を中心に全国的に広い範囲で記録された平成30年7月豪雨、また、9月4日から5日にかけては、暴風域を伴いながら日本列島を縦断した台風21号が、さらに、9月6日には、マグニチュード6.7、最大震度7を記録した北海道胆振東部地震と、続けて大きな災害が発生しました。

お亡くなりになられた方々のご冥福と、被災された多くの方々に心よりお見舞いを申し上げますとともに、1日も早い復旧・復興を願うところであります。

それでは、本日は、町長の出席がかないませんことから、私の方から去る6月定例町議会以降における町政執行の概要について報告させていただきます。

## 【総務課行政報告【防災関係】】

はじめに、前段申し上げましたそれぞれの災害における本町の被災状況についてであります。まず、平成30年7月豪雨であります。本町においても、7月1日から5日にかけて連続した大雨となり、道路洗掘や道路側溝・横断管などの土砂埋塞まいそく、河川においては、護岸及び土羽どはの損傷などのほか、農作物等にも被害が発生したところであります。町としましては、これらに早急に対応するため、7月9日付けで予算補正を専決処分し、7月31日の臨時町議会においてご報告するとともに、承認をいただいたところであります。

す。土木施設の被災内容は、単独災害復旧事業22箇所と公共土木施設維持管理業務129箇所では被害総額9千9百87万円となったところであり、現在、早期復旧を目指して工事を進めているところでもあります。

農作物については、里仁、静修、草分、東中地区を中心に、馬鈴薯・麦・ビート・大豆など、約3.4ヘクタールにおいて流亡、冠水などの被害が発生したところでもあります。さらに、7月25日以降の連続した猛暑などによる農作物の被害も合わせると、町とJAで実施した調査では、被害面積で約1千ヘクタール、被害額で約4億6千万円と推定しているところでもあります。

また、台風21号ではありますが、本町では9月5日未明に、最大瞬間風速23.6メートルを記録するなど暴風により、農業用ハウスの飛散や農業用倉庫のシャッター、窓ガラスの破損などのほか、農作物ではデントコーン・スイートコーンの倒伏<sup>とうふく</sup>などの被害があったところでもあります。

さらに、9月6日に発生した北海道胆振東部地震ではありますが、本町の震度は3で、建物等の被害はなかったものの、北海道内全域にわたり停電が発生し、復旧のめどが全く立たない状況であったことから、災害対策本部を立ち上げ、停電への対応を図ったところでもあります。本町の全域的な通電までには、概ね42時間を要したところであり、町民生活に大きな支障が発生したところでもあります。

被災された町民の方々にお見舞いを申し上げますとともに、災害復旧に全力をあげて取り組んでまいります。

### **(総務課行政報告【基地対策・自衛隊関係】)**

次に、基地対策関係についてではありますが、上富良野町基地対策協議会によります「防衛施設周辺整備対策に関する要望」として、6月21日から22日に防衛省及び北海道選出国會議員に、7月26日に北部方面總監部に行ってきたところでもあります。

また、6月25日から26日に北海道基地協議会による「防衛施設周辺整備対策に関する要望」及び「基地交付金等に関する要望」を北海道防衛局及び北海道、また中央要望として関係機関に行ってまいりました。

次に、自衛隊関係についてであります。自衛隊協力会道北地区連合会による「道北地域の自衛隊体制強化を求める要望活動」として、7月21日に防衛大臣に要望を行うとともに、8月24日に中央要望として、防衛省及び北海道選出国會議員に行ってきたところであります。

また、7月24日に北海道自衛隊駐屯地等連絡協議会による「北海道の自衛隊を支える中央大会2018」に参加するとともに、「北海道の自衛隊体制強化を求める要望」及び「自衛隊と地域コミュニティーとの連携に関する要望」をそれぞれ防衛省に行ってまいりました。

次に、記念行事等についてであります。第1特科団創隊記念行事をはじめ、道内各関係部隊、駐屯地等の記念行事へ参加してきたところであります。

また、6月25日には、保健福祉総合センターかみんにおいて「第13音楽隊と上富良野駐屯地音楽隊による公開合同演奏訓練」が開催されたことから、多くの皆様とともに、素晴らしい演奏に触れ、楽しいひとときを過ごさせていただきました。

次に、日米共同実動訓練についてであります。8月23日に国内における米海兵隊との日米共同実働訓練（ノーザンヴァイパー）に関する訓練計画概要が公表され、9月10日から29日の間、上富良野演習場を含む道内3演習場において、MV-22 オスプレイ等を用いて実施される旨の内容が示されたことから、8月27日、北海道防衛局に対し、北海道及び関係市町とともに、関係自治体への情報提供を十分に行うこと、訓練に際しての安全管理の徹底、移動や訓練中の事故防止等を講ずるよう要請を行ってきたところで

あります。

日米双方の訓練参加部隊においては、その準備が進められていたことと思いますが、陸上自衛隊においては、9月6日に発生しました北海道胆振東方地震の災害対応に全力を尽くしていくことから、同日、本年度の日米共同実動訓練については、中止する旨の通知があったところであります。

### **（企画商工観光課行政報告【商工観光班関係】）**

次に、イベント関係についてであります。本年で11回目を迎えました「まるごと かみふらの」ビアガーデンは、7月7日、あいにくの雨天により、賑わいテントに会場を移しての開催となりましたが、多くの皆様に参加いただき、地元の農畜産物に対する理解と併せて、町民の交流を深めていただく機会となりました。

また、7月15日に開催しました「第40回花と炎の四季彩まつり」についても、断続的に降雨があったところですが、本町のPR大使である人気声優「牧野由衣」さんのステージや10年ぶりに行われたラベンダー結婚式のほか、行灯行列、花火大会など、概ね予定どおりにプログラムが進められ、町内外から約1万人のご来場をいただき、盛会のうちに終了することができました。また、飲食等の出店ブースでは、津市の農業生産者の方々によるブースが設けられ、特産である梨やお茶などが販売され、今後の経済交流への発展が期待されるところであります。

また、8月26日に開催しました「かみふらの十勝岳ヒルクライム」は、約140名のサイクリストの参加をいただき、盛会に開催することができました。

さらに、8月19日には「十勝岳トレイル・イン・かみふらの・びえい」が開催され、約340名の参加者のもと開催できた旨、主催団体より報告をいただいたところであります。

これらイベントの実施にあたりまして、準備・運営等にご尽力いただきました関係者の皆様に、厚くお礼を申し上げます。

次に、企業振興の一環として行っております企業訪問についてですが、7月19、20日の両日、町内に事業所等を有するサッポロビール株式会社など、東京に本社を置く6社に赴き、まちの近況等の情報交換を図るとともに、地元事業所における事業及び雇用の拡大等についての要請も行ってきたところであります。

また、この機会を通じまして、「泥流地帯」の映画化など、本町の地域再生計画に位置付けられております事業や、企業版ふるさと納税制度の説明を行い、事業への理解及び企業版ふるさと納税の活用、ご協力について依頼を行ってきたところであります。

#### **(町民生活課【自治推進班関係】)**

次に、友好都市である三重県津市との交流についてですが、7月14日から16日まで、津市より副市長をはじめ4名が来町され、「第40回かみふらの花と炎の四季彩まつり」に出席いただいたほか、町内で6次産業化に取り組んでいる農業者や農業関連施設等の視察をいただいたところあります。

#### **(保健福祉課行政報告【健康推進班関係】)**

次に、特定健診等の実施状況についてですが、7月3日から13日までの日程で実施し、特定健診につきましては980人の方が受診されたところあります。

また、この期間において、高齢者、若年者、かみふっ子健診、国保外の被扶養者特定健診のほか、各種がん検診・肝炎ウイルス検診、肺機能検査など

も併せて実施し、延べ2千130人の方が受診され、結果説明会や家庭訪問等において、糖尿病等の重症化予防に重点を置いた保健指導を行ったところであります。

また、健診会場では、食生活改善推進委員による、野菜350gと減塩の普及活動として、味噌汁を試食していただき、併せて管理栄養士によるインボディ測定を通して、栄養指導を実施したところであります。

今後、町民の皆様が自らの健康について考え、健康的な生活を送るための健康づくり事業の推進に努めてまいります。

### **(保健福祉課行政報告【健康推進班関係】)**

次に、地域密着型介護保険施設の指定についてでありますが、これまで1ユニット(定員9名)の指定で運営を行っておりました認知症対応型共同生活介護施設「グループホームほーぷ」より、7月6日付で2ユニット(定員18名)への変更申請が提出されたことから、介護保険事業運営協議会における審議を経て、8月1日付で2ユニット利用について指定したところであります。

地域に信頼される介護施設として、利用が図られることを期待しているところであります。

### **(農業振興課行政報告【農業振興班関係】)**

次に、農作物の生育状況についてでありますが、すでに収穫が終了した麦類については、6月の低温、日照不足に続き、7月上旬の長雨など天候不順の影響により、収量・品質とも平年を下回っており、他の主要作物である豆類や馬鈴薯・ビートについても、生育不良が危惧される状況となっております。また、水稻については、生育に遅れがあるものの、今後の天候回復に期待するところであります。さらに、牧草についても長雨の影響により、一番

草の収穫が大幅に遅れたことにより、二番草の生育にも遅れが生じている状況にあります。

いずれにいたしましても、本格的な収穫期を迎え出来秋が心配な状況にありますが、農作業の安全確保に努めていただくとともに、生育の回復が少しでも進むようお願いしているところであります。

### (教育振興課行政報告)

次に、児童生徒の部活動等における活躍状況についてであります。小学生については、上富良野小学校の「村上泰都さん」が北海道少年少女空手道錬成大会において優勝し、日本武道館で行われた全日本少年少女空手道選手権大会に出場したところであります。

中学生については、上富良野中学校野球部が全日本少年軟式野球大会北海道大会において準優勝し、茨城県水戸市で行われた東日本少年軟式野球大会に出場したところであります。

また、陸上部においては、21名の選手が全道大会に出場し、女子砲丸投げにおいて「藤井夢加さん」が優勝、男子砲丸投げにおいて「伏見洋飛さん」が3位に、男子400mにおいて「平山瑛二郎さん」が6位に入賞したところであります。

また、上富良野中学校の「国本空良さん」が全国中学生少林寺拳法大会北海道地区代表選考会において男子単独演武の部で準優勝し、東京都八王子市で行われた全国中学生少林寺拳法大会に出場したところであります。

高校生については、高体連陸上北海道大会において、男子砲丸投げの「西塚大悟さん」、女子砲丸投げの「山内沙耶佳さん」、女子100m及び200mの「鈴木くるみさん」、女子200m及び4×100mリレーの「加藤璃里香



さん」、男子4×400mリレーの「平山誠之助<sup>ひらやませいのすけ</sup>さん」がそれぞれ入賞を果たし、三重県伊勢市で行われた全国高等学校総合体育大会（インターハイ）に出場したところであります。

そのほか、小学生、中学生及び高校生たちが、日ごろの練習成果を発揮し、卓球、陸上、サッカー、バスケットボールなどで全道大会に出場するなど、多くの児童生徒が活躍しているところであります。

今後におきましても、本町の子どもたちが各方面で活躍いただくことを期待するとともに、このたび立派な成果を残された皆さんに改めて拍手を送りたいと思います。

#### **（総務課行政報告【財政管理班関係】）**

最後に、建設工事の発注状況についてであります。6月定例町議会で報告以降に入札執行した建設工事は、9月7日現在、件数で24件、事業費総額で1億8千605万1千600円で、本年度累計では44件、事業費総額6億5千134万8千円となっております。

詳細につきましては、お手元に、「平成30年度建設工事発注状況」を配付しておりますので、御高覧いただきたく存じます。